

Adobe® Photoshop® Elements

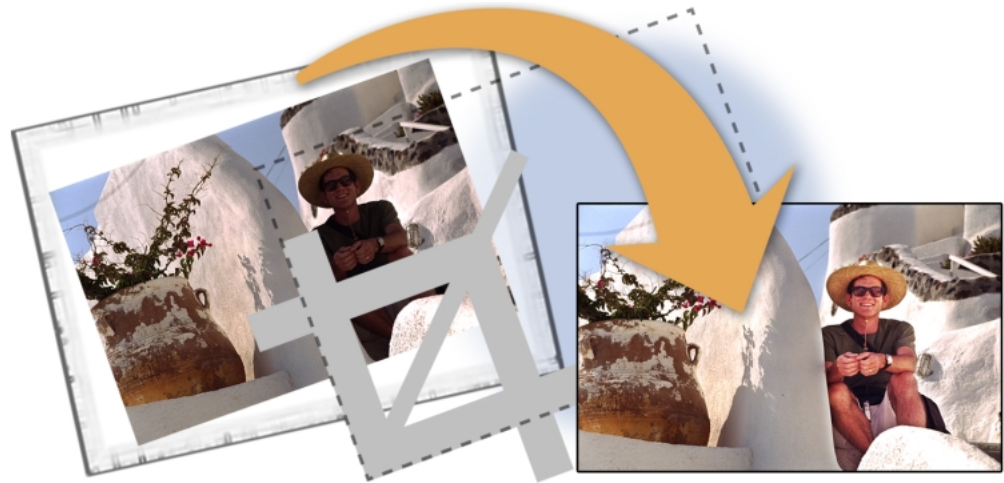
概要

この概要では Adobe Photoshop Elements の主な機能をご紹介します。ここでは、Photoshop Elements の最先端ツールがいかにか簡単に操作できるかと、これらのツールを駆使してデジタルカメラやスキャナーから取り込んだ写真をインパクトのある画像に変換できることをご理解いただけます。Photoshop Elements には柔軟性の高いツールも用意されており、気軽にエフェクトを試して、画像にクリエイティブな処理を加えることができます。出力オプションも多彩で、印刷、電子メール、Web ページへの掲載などの用途にも簡単に対応できます。「レシビ」も用意されていますので、高度なデジタル画像ツールや技術を探求して、作品の完成度を高めることができます。

デジタルフォトグラフィー：撮影と補正

Photoshop Elements はカメラの機種を選びません。撮影したら、すぐに画像の加工を始めましょう。Photoshop Elements を起動すると、クイックスタート画面が開いて、ファイルのオープンや作成、スキャナーやデジタルカメラからの画像の取り込みなどの作業が簡単にできます。

Photoshop Elements に画像を取り込んだら、各種機能を活用して、簡単な操作で画像をレタッチすることができます。



写真の修正

写真を撮影したりスキャンするときは、たいてい写真が微妙に傾いてしまうので、場合によってはトリミングしたり回転させる必要があります。Photoshop Elements を使用すれば、「画像の角度補正」コマンドの 1 つを利用して傾き補正とトリミングを自動的に実行できます。また、トリミングツールを利用して、画像を切り出したり回転させることも可能です。

赤目は、カメラのストロボ光が眼底で反射して起こります。赤目補正ブラシを使用することで、画像から赤目を簡単に取り除くことができます。具体的には、置き換えたい色、たとえば人物の目の中にある赤を選択して、別に選択した色に置換えます。赤目除去に関しては、オプションバーの「初期値に戻す」ボタンをクリックするだけですぐに処理が完了します。赤目補正ブラシは、歯列矯正器など他の細部のレタッチにも使用できます。

Photoshop Elements を使用すれば、露出不良などの写真撮影上ありがちな問題の修正も可能です。「ハイライトを暗く」コマンドで画像の露出オーバー部分を暗くしたり、「シャドウを明るく」コマンドで露出不足部分を瞬時に調整したりできます。

トーン調整

覆い焼き、焼き込み、スポンジなどのツールは従来の暗室技術をシミュレートするもので、部分的なトーン調整が簡単にできます。覆い焼きツールは部分的に明るめにするのに、焼き込みツールは部分的に暗めにするのに使用します。スポンジツールは彩度を微妙に変化させるのに使用します。

カラー補正

Photoshop Elements には強力なカラー補正ツールが揃っているので、当て推量でカラー補正をする必要がなくなります。「バリエーション」コマンドを使用すると、カラー補正画像が自動的に複数生成され、それらが並べて表示されるので、最適なカラー補正を簡単に選ぶことができます。レベルなどのプロフェッショナルなコントロールを使用して、画像の細部を損なわずにカラーやダイナミックレンジを精密に向上させることができます。「カラーバランス」を使用すれば、クリック1回で色合いの問題を解決できます。

デジタルフォトグラフィー：探求と作成

Photoshop Elements ツールを使用すれば、ビジュアルなアイデアを探求しながら、デジタルイメージングに熟練することができます。



パノラマ写真の作成

Adobe Photomerge™ 技術を用いて、複数画像のサイズ変更、傾き補正、ブレンドを自動的に実行し、シームレスなパノラマ画像を作成できます。

レイヤー単位の画像編集

合成画像を作成するには、オブジェクト（テキストおよび画像を含む）をファイルからファイルへドラッグアンドドロップするだけです。オブジェクトはそれぞれ異なるレイヤーに配置されるので、他の画像データに影響を与えることなく、オブジェクトを移動したり修正したりできます。同様に、元の画像レイヤーに変更を加えることなく、編集可能レイヤーのカラー補正選択を調整したり保存したりできます。

微細なエフェクトや大胆なエフェクトの作成

「ゆがみ」コマンドを使用すれば、インタラクティブな操作で画像をひねったり引っ張ったりして、まるで画像がパテでできているかのようにディストーションをかけることができます。また、このコマンドは、微細な変化をつけるためのタッチアップツールとしても使用できます。

消去

背景消しゴムツールを使用すると、前面にあるオブジェクトを損なうことなく、写真の背景を簡単に除去できます。また、前面にあるオブジェクトを他の画像に貼り付けて、プロフェッショナルでシームレスな合成画像を作成できます。

簡単な操作、手ごろなお値段

Photoshop Elements は、インターフェイスが直感的で価格も手ごろです。デジタルイメージングに興味を持つ人なら誰でも、プロフェッショナル仕様のツールを使用して、直ちに画質を向上させることができます。



画像を見ながらの画像検索

既存のファイルを探す場合、統合ファイルブラウザを使用して、フォルダ内の画像のサムネイルを見ながら写真を探することができます。

ヒントとレシピ

ヒントパレットは、Photoshop Elements の各種ツールの使用法を説明するコンテキスト依存のイラストやヒントを提供します。レシピパレットは、グラデーションエフェクトのかけ方など、複数の手順を要するさまざまな作業の手順を対話的に指示します。ここでの各作業のすべての制御権はユーザ側にあります。

容易なエフェクト適用

レイヤースタイルパレットを使用すると、シャドウ、パターン塗りつぶし、ベベルなどのスタイルをドラッグアンドドロップできます。これはレイヤー上のあらゆるものに適用できます。レイヤースタイルパレットにはさまざまな定義済みスタイルが表示されるので、そこから1つを選んでクリックすると、そのスタイルを適用できます。さらに、スタイルを累積的に適用できることで自由度が増し、イメージに合致するエフェクトを作りあげることができます。

プレビュー可能なフィルタ

フィルタパレットには90を超えるスペシャルエフェクトフィルタが用意されています。選択した希望のフィルタは、画像上にドラッグアンドドロップするか、ダブルクリックすることにより適用できます。

操作の取り消し

ヒストリーパレットは高度な操作取り消し機能を備えています。直前の編集操作の結果を即座にこのパレットに表示したり、操作取り消しコマンドを複数回使用して失敗画像や実験画像を元に戻すことができるので、思いきった処理を加えることが可能です。また、単にショートカットバーの「1段階戻る」ボタンまたは「1段階進む」ボタンを希望の手順に戻るまで押す方法でも、誤った操作をする前の状態を復元できます。Photoshop Elements が許可する操作取り消し回数をプリファレンスとして設定することもできます。これにより、このソフトウェアのパフォーマンスや使い勝手を最適化できます。

Web ツール

Photoshop Elements に用意されている一連のコマンドやツールを使用すれば、Web ページ掲載用の画像データを手早く簡単に作成できます。



カスタムエフェクトの追加

ドロップシャドウ、ベベル、光彩などレイヤー設定を指定できます。これにより、何時間もかけて調整したかのようなリアルな3次元テキスト、ボタンなどのエフェクトを手早く作成できます。レイヤー上の画像に1度適用すれば、画像が編集されるたびにエフェクトがすぐに更新されて適用し直されます。

GIF アニメーションツール

アニメーションの各フレームが別レイヤーになっているようなGIFアニメーションをインポートしたり作成したりすることで、Web用アニメーションの拡張や作成が可能です。また、作成したファイルを保存する前に、その結果を対話的にプレビューできます。

カスタム Web ギャラリーの作成

「Web フォトギャラリー」を使用すると、HTMLについて何も知らなくても、カスタムテンプレートを使用して、フォトギャラリー形式のWebページを自動的に作成できます。

ファイルサイズの最小化

「Web用に保存」コマンドを使用すると、保存する前に結果をプレビューしたり修正したりできるような対話的な圧縮オプションを使用して、Web掲載用ファイルを効率良く圧縮できます。この方法で、高画質の画像ファイルのサイズを最小限に抑えるため、画像圧縮コントロールをリアルタイムで試すことができます。

創造性の探求

Photoshop Elements を使用すれば、画像処理の創造性は無限に広がります。多種多様なツールやコマンドにより、画像の作成や修正が簡単でパワフルになります。



組み込みライブラリ

独自のグラフィックエレメントを簡単に写真に追加したり、図形やシンボルが豊富に揃ったライブラリを活用して Web ボタンやバナーを作成したりできます。

エフェクト

エフェクトパレットもドラッグアンドドロップをサポートしており、テキスト、テクスチャ、フレーム、画像に複雑なエフェクトを簡単に適用できます。エフェクトをドラッグすると、プログラムが自動的に動き始めてそのコマンドを実行し、豊かな視覚効果を加えた結果を作成します。

ダイアログボックスを使用しないテキスト変更

制約の多いダイアログボックスを使用せずに、エレメントのテキスト、フォント、タイプエフェクト（ワーピングなど）の追加と変更を自由に加えることができます。

アートブラシ

多彩なブラシライブラリが用意されているので、さまざまな彩色テクニックや描画テクニックをシミュレートしながらペイントできます。それでも満足できない場合は、他のブラシライブラリをロードしたり、独自のブラシを作成したり、既存のブラシを編集したりできます。印象派効果ツールを使用すれば、写真を瞬時に芸術的な絵画のようにすることができます。

抜群の品質

Photoshop Elements には柔軟性の高い画像キャプチャおよび出力オプションが用意されています。デジタルカメラ、フィルムカメラ、スキャナーからの画像に処理を施して、印刷、電子メール、Web 掲載用のプロフェッショナル品質の出力を容易に作成できます。



グラフィックの組み込み

思い通りの画像を作成できたら、次にそのグラフィックをカタログ、プレゼンテーション資料などの印刷物に組み込むことができます。

便利で、コストパフォーマンスが良く、信頼性の高い印刷

Photoshop Elements を使用すれば、最高の印刷結果が得られるのと同時に、時間とコストを節約できます。ピクチャパッケージ機能により、従来写真スタジオなどで販売されていた写真パッケージのように、サイズの異なる複数の写真を 1 ページに自動生成できます。これにより、高価な光沢紙の使用効率を高め、後で見やすいようにするための画像のコンタクトシートの作成と印刷が簡単になります。また、アドビ独自のカラーマネージメント機能が組み込まれているので、画面上の色と印刷結果の色が一致します。

PDF を含む複数ファイルフォーマット

レイヤー構造の Photoshop を含む、あらゆる主要グラフィックファイルフォーマットのオープン、保存、印刷が可能です。さらに、ファイルを Adobe Acrobat Portable Document Format (PDF) 形式で開いたり、保存したりすることが可能で、フリーソフトである Adobe Acrobat Reader ソフトウェアを使用している人となら誰でもファイルを簡単に共有できます。

Web ベースの写真印刷

Photoshop Elements は使い方が簡単な Web フォトサービスを提供しており、プログラムの使用中に画像をサポートサイトへ簡単にアップロードすることができます。提供されているサービスによっては、ボーダーを加えたり、グリーティングカードを作成したり、友人、家族、クライアント、顧客など希望の人宛てに直接プリントを郵送したりできます。

注：地域によっては提供されないサービスがありますので、予めご了承ください。

Adobe、Adobe ロゴ、Photoshop Elements は、Adobe Systems Incorporated の商標または登録商標です。Microsoft、Windows、および Windows NT は、米国および他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Macintosh は、米国および他の国における Apple Computer, Inc. の登録商標です。その他の製品名またはブランド名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

© 2001 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. 3/01